

保護者・生徒の皆様へ

東京農業大学第三高等学校
東京農業大学第三高等学校附属中学校
校長 神山達人

ネットリテラシーについて

本校では、5月11日（月）からオンライン授業が始まります。正しいインターネットの活用をして、学習効果を上げるようにしてください。

また、下記に挙げるようなことは、違法でもありますし、学校としても指導対象となります。絶対しないようにしてください。

- 1、 個人の情報（ID・パスワード）を個人でしっかりと管理すること。学校から配信された YouTube のURLや Zoom のID・パスワードを他人に教えないこと。
- 2、 オンライン授業の動画や静止画（スクリーンショットしたものなど）をSNSに投稿しないこと。また、拡散させないこと。
動画・写真などの加工、誹謗中傷などはしないこと。また、それをSNSに投稿しないこと。肖像権・著作権・プライバシーの侵害にあたり違法行為となります。
(この件は、友人や他人に対しても同様に違法行為となり、指導対象になるので十分に注意してください。)
- 3、 友人などとSNSやZoomなどでコミュニケーションをとる場合、言葉の表現に十分注意すること。
(言葉の受け取り方により、相手を傷つけたり、不快に思わせたりしている可能性もあります。相手に対して思いやりや創造力を持ってコミュニケーションをとるようにしてください。)

* 国からの自粛生活の中、スマホ・タブレットやパソコンを見る機会が増えていると思います。長時間使用は、「目」「脳」への悪影響があるといわれています。また睡眠障害なども心配されます。休憩時間をうまくとる、プライベートの視聴や使用を制限するなど、健康に留意して賢い使い方をしてください。

ネットリテラシーとは、インターネットを正しく使用するために必要な知識や能力のことをいいます。

本来リテラシーliteracyとは、読み書きの能力のことで、知識や応用力という意味で使われます。

ネット上の情報の正確性を読み取り、情報の取捨選択や適切な対応ができること、利用料金や時間に配慮することプライバシー保護やセキュリティー対策が講じられていることなどをいいます。

ネットリテラシーが不足したままインターネットを利用していると、不適切なプライバシーの公開や個人情報の流出、著作権や肖像権の侵害、コンピューター・ウィルス感染による迷惑メール送付行為など、自らが被害を受けるだけでなく、故意でなくても加害者になる可能性があります。さらに不正アクセスによるなりすまし、サイバー犯罪への加担など、モラルに反する行動や違法行為へとエスカレートすることもあります。また、ネットショッピングを通じた過剰な消費行動、オンラインゲームへの依存など生活の破たんにつながる可能性もあります。

(参考文献：日本大百科全集)